

「卒業おめでとう」

第50回北山小学校の卒業式を祝うように、校庭のソメイヨシノの蕾が、例年より早くピンクに色づき、開花も始まりました。

北山小学校を巣立つ115名の卒業生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。

「考える子」「勇気ある子」「健康な子」の校訓のもと、心と体を鍛え学び、健やかに成長することができました。卒業の喜びと同時に、ここまで成長できた自分を支えてくれた家族や地域の方、友達など多くの人への感謝の気持ちを心に刻むことを願っています。

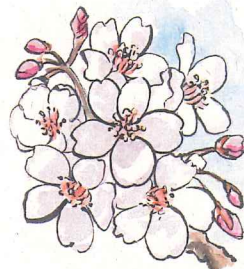
卒業生の皆さんと共に過ごした日々は、私にとって、北山っ子の成長の大きさと可能性を感じることができた貴重な3年間でした。

この1年間は、制限されることが多い中でも、北山小のリーダーとして責任をしっかりと果たすことができました。通学団で下級生の世話をする様子、ペア活動で1年生に教えたり遊んだりする様子。相手のことを思いやるその優しい姿は、大変かっこよく見えました。立派な6年生として、私は心から誇りに思っています。行うことのできた行事の一つ、運動会では、学年演技の「万里一空2020」、皆の気持ちが一つになって、ビシッと決まりました。12月に行った修学旅行では、嬉しそうなはじける笑顔をたくさん見ることができました。そして、めりはりの付いた行動力に「さすが6年生」と感心しました。6年生は周りの人に感謝をし、よく学び大いに楽しみました。この1年、我慢をすることも多かったはずですが、その中でたくましく育ってきました。素晴らしい柔軟性と適応力だと感心しました。そんな素敵な皆さんの卒業にあたり、メッセージを贈ります。東井義雄という教育者の「自分という責任者」という詩です。自分は自分を創っていく責任者 自分は自分の主人公 世界でただ一人の自分を 創っていく責任者。

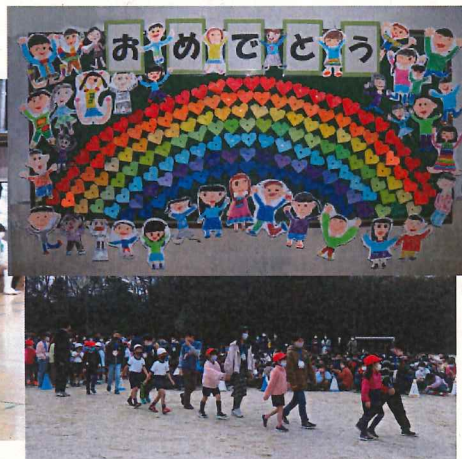
感謝する気持ちを忘れることなく、新しい希望に向かっていってほしいと願うばかりです。困難を乗り越えて、新しいことに工夫して挑戦する楽しさと特別なこの1年を体感した北山っ子の今後の活躍を大いに期待しています。新しい環境で多くのことを学び、夢をかなえる努力をし続けていくことを楽しみにしています。卒業生の皆さんの将来にわたっての健康と大いなる飛躍を祈念しています。

保護者の皆さま、本年度も本校の教育活動に多大なるご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。素直で笑顔あふれる北山っ子と、健やかお子様を育ていただいた保護者の皆様、様々な場面でご協力・ご支援をいただいた地域の皆様のおかげで、なんとか安全に過ごすことができました。すべての皆様に、感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございました。これからの、北山小の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます。

北山小学校長 永井 直美

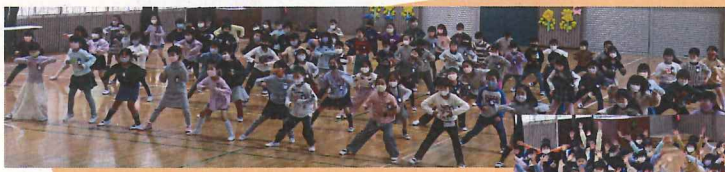


6年生を送る会 3月5日(金) 9日(火)



6年生ありがとう

6年生の前でそれぞれの学年が感謝の気持ちを表しました



1年



2年



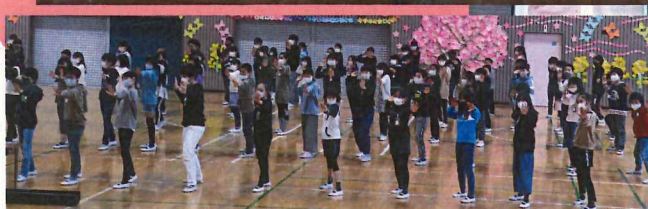
3年



4年



5年



6年生への感謝の気持ち
しっかり伝わりました